

11月7日

テーマ：「全世界に出て行き福音を宣べ伝える」

聖書箇所：マルコの福音書16章15節

◆今日のみことば

全世界に出て行き、すべての造られた者に、福音を宣べ伝えなさい。
マルコの福音書16章15節

◆メッセージ

このみことばは、イエスさまが復活された後、天に昇られる前に命じられた伝道命令です。これは、その時の弟子たちにだけではなく、今日の私たちにも命じられたみことばです。伝道は、牧師や伝道者だけが行うことではなく、すべてのクリスチャンに与えられたことです。それで、福音を宣べ伝えること、つまり、伝道について三つのこととお話します。



■ 皆さん、福音とは何ですか。

福音とは、イエスさまご自身が福音であり、イエスさまのお働きと教えが福音です。イエスさまが私たちの罪のために十字架で死なれ、私たちが義と認めるために復活されました。この事実を信じると、だれでも罪と死から救われて、永遠の命が与えられます。これが福音です。

■ 皆さん、神さまが私たちに福音を伝えさせる理由は何でしょうか。

いろいろありますが、その中で重要な三つのことを言いますと、一つ目に、福音は、罪人である人々を救いへと導くためです。だから、世界中の人に必要です。とても遠く感じるかもしれないませんが、世界、ということを中心に覚えましょう。

そして、二つ目に、伝道は神さまが願われ、喜ばれるからです。また、三つ目に、伝道する人には神さまから賞が与えられるからです。



■ では、どのように福音を伝えることがいいのでしょうか。

まず、うまく伝道ができるように神さまに祈りましょう。例えば次のようにやってみましょう。一つ目に、人々を教会に誘うことです。礼拝や伝道集会などに、家族や友だちを誘いましょう。二つ目に、伝道のトラクトを配ったり、伝道のメールを送ってみましょう。三つ目に、個人的に聖書のみことばを紹介したり、自分の証しをしましょう。

自分には伝道する勇氣も力も知恵もないと思うかも知れません。しかし、伝道は私たちの力によってするのではなく、聖霊の力によって行うことができるのです。

神さまは、私たちクリスチャンに伝道ができる力をすでに与えてくださいました。

ですから、神さまの助けを祈りながら、イエスさまのことをのべ伝えましょう。

◆お祈り

「神さま、私たちが福音をよく伝えられるように助けてください。私たちの伝道を通して、人々がイエス・キリストに導かれますように。」

(豊川教会牧師 金昌秀)